

令和5年度 第2回 和地小学校運営協議会 会議録（要点記録）

1. 開催日時 令和5年7月12日（水） 14時から15時30分まで
2. 開催場所 和地小学校 相談室
3. 出席委員 宇津山 茂、田中 恵子、牧田 眞喜夫、松尾 隆廣
野中 雄介、山本 真希、岡井 保、中村 日出雄、山本 奈津美
4. 欠席委員 松木 和見
5. 学 校 高橋 宏典（校長）、石塚 稚人（教頭）、大澤 真一郎（主幹教諭）
6. 教育委員会 牧野 智子
7. 傍聴者 なし
8. 協議事項
 - (1) 授業の様子について
 - (2) 支援の具体化について
 - (3) 150周年の取り組みについて
 - (4) その他
9. 会議録作成者 主幹教諭 大澤 真一郎
10. 会議記録

議長選出

司会の教頭から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、松尾隆廣委員を議長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

(1) 授業の様子について

- ・6年生、パソコンを使った授業を見た。自分のことを考える授業で、子供たちは、自分の否定的な意見をだしていた。2年生、発表したい子が多くいた。（山本真紀委員）
- ・下の学年になると大変そう。担任の先生1人は大変なので、2人になるとよいと思う。プールの授業では、安全面や個を見るとなると補助がいるとよい。（野中委員）
- ・1学期と比べ成長を感じた。3年生の授業では、補助の先生が入っていたのでスムーズに授業ができたように感じる。（山本奈津美委員）

(2) 支援の具体化について

議長の指示によりそれぞれの内容について担当者や関係した委員が、これまでの経過について説明した。

- ・花川・ほたる公園の話について講師を務めた岡井委員から概要の説明があった。
- ・2年町探検について主幹教諭から概要の説明があった。
- ・1年の水着着替え補助について山本真紀委員が概要の説明があった。
- ・料理クラブについて田中委員より説明があった。
- ・お茶講座について、講師を務めた宇津山委員より概要の説明があった。

- ・交通安全を語る会について、田中委員より概要の説明があった。
→これほど多くの地域の方が参加したのは初めてかもしれない。(校長)
→参加をしてみて、子供たちが地域の方と考える大切な活動だと思った。(宇津山委員)

議長より今後の予定について委員全員で確認をした。その際、次のように意見があった。

- ・さくら連絡網を使ってボランティアを集めていきたい。(宇津山委員)
- ・1年給食の補助については、保護者や担任の感想からやり方の改善をしていく。(田中委員)
- ・学校下の歩道は草が多いので何とかしたい。(山本真紀委員)

(3) 150周年記念の取り組みについて

議長の指示により、教頭から150周年についての取り組み説明があり、CSが主となる和地っ子ルームについての説明があった。その後、和地っ子ルームの候補となる教室を確認した。また、校長が和地っ子ルーム作成のための進め方の案を説明し、意見を求めたところ次のような意見があった。

- ・和地っ子ルーム実行に向けて、CSが主となるが、実行する人は別のほうがよいのではないか。(校長)
- ・PTAとは別として、別組織として作っていくのがよいと思われる。PTAよりは、地域の方、自治会が主となるのがよいと思う。(野中委員)
- ・100年史などの展示も地元の方に投げかける。(田中委員)
- ・自治会長、社会福祉協議会などには投げかけたほうがよい。(松尾委員)
- ・回覧板などで協力を投げかけることも考えられる。(宇津山委員)
- ・和地っ子ルーム作成にあたって、子供が主役なので、子供の意見を取り入れるのはどうか。(松尾委員)

(4) その他

- ・交通安全を語る会のような活動は継続してほしい。(議長)
- ・150周年のポスターの設置場所について確認(野中委員)

連絡事項

・教頭より次回会議は、10月11日(水)行う。今回は、クラブ活動見学を含めるため、開始時刻については、検討して連絡する旨の報告があった。